

職員表彰

令和元年5月20日に職員表彰式が行われました。

優秀職員表彰

研究開発優秀賞 食品化学2課（容器包装グループ）

尾崎麻子, 岸映里, 村上太郎, 大嶋智子, 角谷直哉

ペットボトルの安全性確保に重要な、PETから溶出する化学物質の推定ばく露量を算出した。
（平成30年度内閣府食品安全委員会採択研究課題にて過去最高得点を獲得）

研究開発優秀賞 食品化学1課

吉光真人

従来抗原抗体反応に依っていた、食品中アレルギー物質等の検出法に関して、革新的な機器分析法を開発し、論文発表を行った。（全国衛生化学技術協議会食品部門優秀発表賞）

業務改善賞 生活環境課（水環境グループ）

高木総吉, 吉田仁, 安達史恵, 長谷川有紀, 小池真生子, 中島孝江, 小泉義彦

水道事業体が求める、水質管理目標設定項目である農薬全118種の効率的な分析法を開発し、大
安研での検査項目一括受注が可能となる検査体制を確立した。

功績職員表彰

余野木伸哉 細菌課

ウエルシュ菌新型エンテロトキシンBECの同定と機能解析および遺伝子診断法の開発

山本香織 微生物課

日本の結核高罹患地域の結核菌分子疫学解析：感染伝播の実態把握および北京新興型結核菌の感
染伝播リスク因子としての検討

山崎朋美 食品化学1課

食品衛生管理へ向けた表面プラズモン共鳴イムノセンサーによる多成分解析法の開発

清田恭平 医薬品課

植物性食物アレルギーに対する分析法開発による食品の安全性確保のための研究

浅田安紀子 医薬品課

中枢神経作用を有する化合物の乱用防止を指向した危険ドラッグの分析研究

